



令和4年度学校便り

あらたに12月号

文責 長友 裕之



<自分を知り進んで学ぶ子ども>
<感謝の気持ちを持ち思いやりのある子ども>
<健康でたくましい子ども>
<地域・ふるさとを大事にする子ども>

2022年も残すところ1ヶ月となりました。

2学期最後の月となりました。12月の全校朝会では、以下のような話をしました。

12月という月は、和名では「師走（しわす）」と言い、師匠の僧がお経をあげるため東西を馳せる忙しい月からきているということから、師走と言いますと伝えました。

昔は、13日が「正月事始め」にあたり、1年の汚れを落とす「すす払い」や「門松」の松を準備する。これが、いまの大掃除へと変わってきたそうです。

さらに、22日が「冬至」であり、1年で昼が最も短い日であり、次の日からは、昼の時間が長くなることから、「運をあげる」という意味になり、「ん」のつくものを食べたそうです。

しかし、かぼちゃには、「ん」がつきません。いえいえ、かぼちゃは、南瓜（なんきん）と言われています。このほか、れんこん、みかん、こんにゃくなども食べると良いと言われています。

2学期、締めめの月です。学校の生活も同様、家族の一員として、年末の大掃除をやらせてください。

家の中の掃除する場所を決めてもらい、家族の一員として、責任をもってやらせてください。子どもさんと話をしながら決めてもらえるとありがたいです。

持久走大会・もちつき・懇親会とありがとうございました。

12月2日（金）に、持久走大会、餅つき体験、懇親会を実施しました。

持久走では、保護者の皆様のみならず地域の方々にも応援をいただきました。会長の幸一さんには、ペースメーカーとして、走っていただいたことで、目標タイムを大きく更新することができました。もちろん、保護者の皆さん、地域の方々の熱い応援もです。

午後からは、餅つき体験でした。毎年恒例のこともあり、みなさん、それぞれ手際よく、上級生は下級生のお手本となって教えていました。5年間の体験はやはり大きいですね。おいしいお餅ができあがりました。田植え、途中の観察、稲刈り、はさかけ、脱穀も貴重な体験でした。



12月の行事予定

- 1日（木） 全校朝会
みやざき学力調査；5年
- 2日（金） 参観日・長距離走大会
もちつき・懇親会
- 8日（木） 避難訓練（不審者対応）
- 12日（月） 学期末清掃週間
- 23日（金） 終業の日
- 28日（水） 仕事納め
- 31日（土） 大晦日
除夜の鐘・・・何と読む？
そして何回つくでしょう。

2学期を振り返って

2学期早々、コロナ感染があり、全員が顔を合わせたのが9月の半ばでした。よしこれからというときに台風！9月末からようやく再開となりました。約1ヶ月遅れで、10月から新学期がスタートしたような感じでした。しかし、子どもたちは毎日、元気に登校して、学校生活を送っていました。これも、ひとえにご家庭でのバックアップのおかげです。ありがとうございました。「がんばろう諸塚」がみなさんの心の奥底に秘めていたのだと思います。

残り少ない、2022年、皆様にとって、よいしめくくりの月でありますことをお祈りします。2022年ご協力ありがとうございました。